マッハワン・フリップダウンモニター取付キット　取扱説明書

この度は、「マッハワン・フリップダウンモニター取付キット」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用・お取付の前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使い・お取付ください。
お読みになられましたら、必ず保管してください。取付される方が、ご本人様以外の場合は、必ずご本人様に
この本紙を熟読頂き、本件（下記内容）をご理解の上、取付をお願いいたします。

取付にあたってのご注意点です。必ずお守りください。

⚠警告

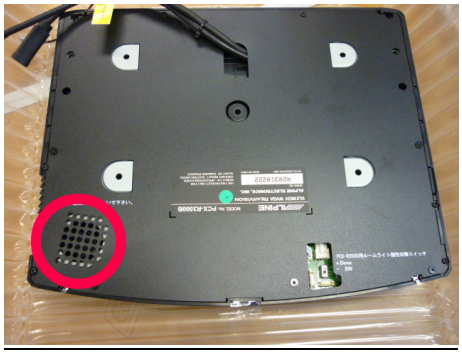
- 本製品は、指定のモニター以外を装着したり、指定以外の車両に装着することはおやめください。
- 改造・加工をしないで下さい。事故・破損の原因になります。
- ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところでの保管をお願いします。
- 上記に関して事故等が発生いたしましても、弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

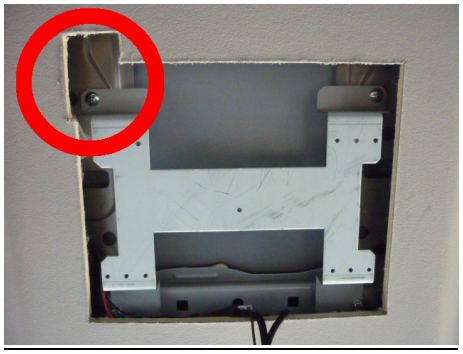
⚠注意

- 説明書に従い正しく取付して下さい。取付を誤ると、車両の故障や、破損をまねく恐れがあります。
- 付属の説明書はモニター本体の固定方法、及びモニター用ルームランプ線の取付に関する説明書です。モニターの結線等につきましては、モニターの説明書にてご確認ください。
- しばらく走行した後に、各部のネジの緩みが無いか確認してください。
- この商品は天井内装部を加工します。取外し後は加工後が残ります。
- 取付には、工具と、専門技術、経験が必要になります。
  不安な方は、プロショップ・専門店・お買上げ店に作業依頼頂く事をお勧めします。
- 穴あけ作業の伴う場合は、貫通した際に、他の場所に傷をつけないように十分注意してください。
- 説明書に従って、加工及び取付を行ってください。説明書に指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対しましては、当店は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

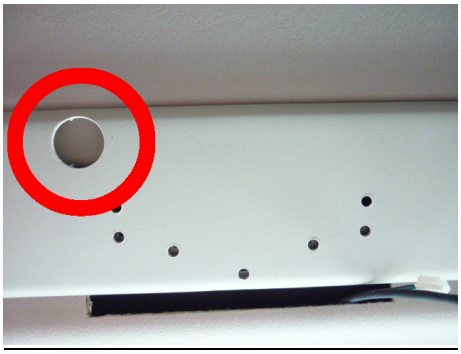
また、プラズマクラスター搭載シリーズモニターの取付に関しましては必ず、下記内容に沿って追加作業を行ってください。
追加作業を怠るとモニターが破損します。よろしくお願いいたします。

- PXH/PSA/PSH/PCX/PCH シリーズは、モニター本体裏側にプラズマクラスターのファンの吸気口が付いています。
  天井をカットした開口部が小さく、この吸気口をふさぐ場合は開口部を必ず広げてください。





ベルファイア取付時の開口例



デリカD：5取付時の開口例

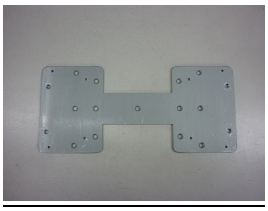
株式会社マッハワン　〒607-8031　京都市山科区四ノ宮鎌手町60－3
TEL：075-501-8050　FAX：075-501-8053
URL：http://www.mach-1jp.com　MAIL：info@mach-1jp.com

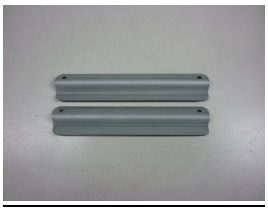
KTA12-C28-R

C28セレナ(ノーマルルーフ車) アルパイン12インチLEDランプ付モニター専用 取付説明書

構成部品

ブラケットA

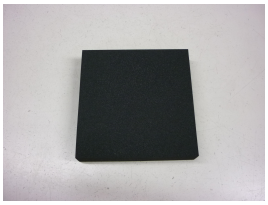

ブラケットB

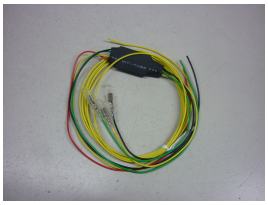

ブラケットCX2

M6X10 ボルトワッシャー

M4X6皿ビス

M4X8皿ビス


スポンジスペーサー


ルームランプリレー

取付要領説明下記写真で確認しながら作業を進めてください。

(写真①)フロントルームランプから、車両後方の天井ライニングをカッターでカットします。

(写真②)フロントルームランプの端から車両後方に向け

(写真③)カット位置はフロントルームランプから車両後方470mmの所に車両センターから
縦160mmX横280mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)
プラズマクラスター搭載モデルの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)

(写真④)カット部から中を覗いた所です。車両フレームがあり、左右にメスネジが見えます。(赤色〇印)

(写真⑤)そのメスネジに付属のM6X10ボルトワッシャーを入れ2周ほどまわして左右2箇所に仮止めします。

(写真⑥)このボルトにブラケットAを左右にスライドして差込ます。前後向きがありますのでご注意ください。
写真を参考に取付し、車両センターに合わせてボルトを本締めします。写真上側が車両後方になります。

(写真⑦)ブラケットB裏側にブラケットCを M4X8 皿ビスで取付します。
取付穴位置は写真を参考にしてください。

(写真⑧)裏側から見た写真です。

(写真⑨)ブラケットBをブラケットAに皿ビスM4X8で固定します。

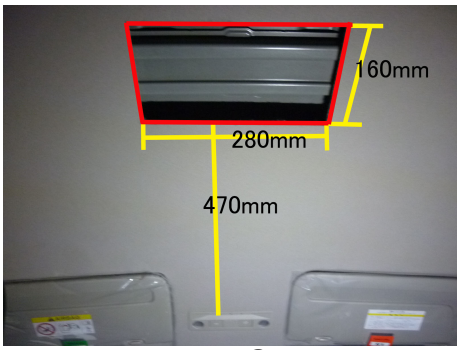
(写真⑩)モニター本体をモニター付属のボルトで取付します。

(写真⑪)モニター前後赤色印部に隙間が発生したり、モニター開閉時等にぐらつく場合は、クッションスポンジを適切な
厚さにカットし、天井内に挟み込み、隙間・ぐらつき等を解消してください。

取付概要写真

写真①

写真②

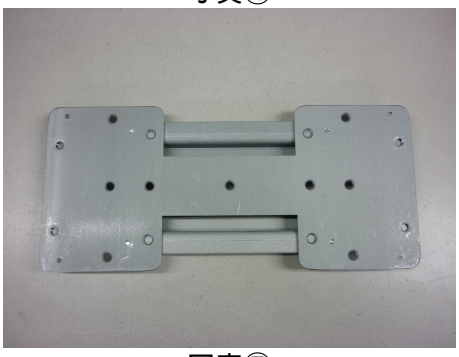


写真③

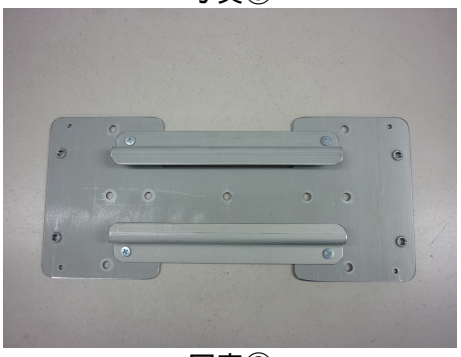
写真④

写真⑤

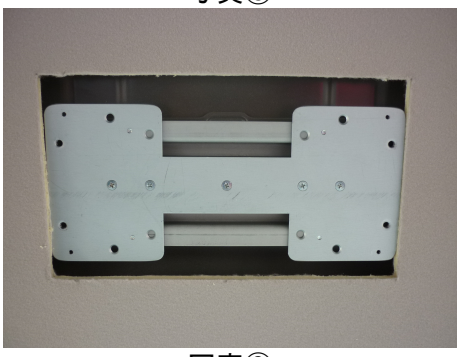
写真⑥



写真⑦

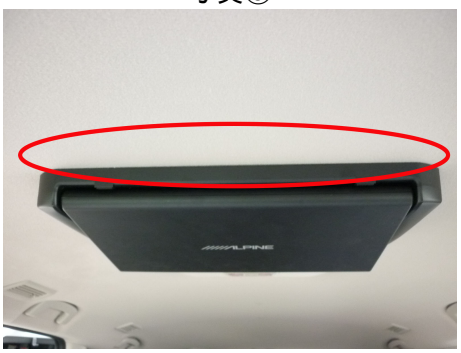


写真⑧



写真⑨

写真⑩



写真⑪

LEDランプ付きモニター　ルームランプリレーの接続

1. ルームランプリレーから出ているギボシ端子の付いていない方の線を車両へ接続します。

ルームランプリレー　黄（3m）	→	車両側(オーディオ用常時電源)	オーディオ裏電源コネクター	
ルームランプリレー　赤（30cm）	→	車輌側(ルームランプ用常時電源)	フロントルームランプ裏コネクター	うす緑色
ルームランプリレー　緑（30cm）	→	車輌側(ドアコントロール線)	フロントルームランプ裏コネクター	黄色
ルームランプリレー　黒（30cm）	→	車両側(アース)	フロントルームランプ裏コネクター	灰色

年式・グレードによって車両ハーネス線の色が異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。
簡易作業用のタップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。
この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。

2. モニターのルームランプコードとルームランプリレーから出ているメス端子の付いてる方の線を接続します。
付属のオス端子を使用して接続してください。
モニターの機種によって緑線（ドアコントロール線）のみのモニターもございます。その場合は黄線・黒線は使用しません。